



# 寄居ロータリークラブ

YORII ROTARY CLUB

# 会報



IMAGINE  
ROTARY

R.I.会長  
ジェニファーE.ジョーンズ  
第2570地区ガバナー  
村田 貴紀  
第4グループガバナー補佐  
金井 福則



令和4年7月27日(水)

会場 ホテルシティプラザ寄居

## 第2665回例会

司会 高田 徹 (SAA)

点鐘 津久井 大雄会長 (12:30)

ソング 奉仕の理想

### お客様

国際ロータリー第2570地区ガバナー 村田 貴紀さん  
第4グループガバナー補佐 金井 福則さん  
第4グループ地区幹事 日向 秀一さん

### 1. 会長の時間

寄居RC 津久井 大雄さん

皆さん、こんにちは。例会前にガバナーと3年未満の会員さんの懇談会が隣の部屋で行なわれました。寄居から7名、川本から1名、合計8名が参加いたしました。ガバナーから2570地区で会員減少等のお話や、ロータリーに入ったら、やはり委員会等さまざまなことに興味を持つ事が一番ではないかとお話がありました。私も、日曜日に嵐山の国立女性教育会館で行なわれた社会奉仕委員会のセミナーに参加してきました。ロータリー会員はご飯を食べに来る人。ロータリアンは、ロータリークラブでの親睦・奉仕・目的を理解し、倫理観や高潔性をもって奉仕の実践を行ない、地域の向上や親善、平和を目指す人の事を言うそうです。寄居クラブの皆さんはロータリアンだと思っております。ロータリーの三大義務である、例会への出席、会費の納入、雑誌の購読を忘れないで、寄居ロータリークラブをますます良いクラブにしていければいいなと思っております



本日は村田ガバナーによる卓話がございます。先日の金井ガバナー補佐訪問時の協議会の元を含めて卓話をしていただける予定となっております。時間はじゅうにぶんにありますので、皆様方も楽しみにしてください。

会長の時間は以上となります。

### 川本RC会長 飯塚 昇さん

皆さん、こんにちは。川本ロータリーの飯塚と申します。毎年恒例になりました公式訪問、また、合同での例会で本



当に何から何まで準備いただきましてありがとうございます。寄居の元気をいただいで、川本に持ち帰りまして、活動に生かせればと思います。寄居には3年未満の会員さんが7名いるということで、目を輝かせている7名を拝見しまして、いいなと思いました。また、川本も

一步一步ではありますが、頑張りしたいと思います。よろしくお願ひします。

以上です。

### 2. 幹事報告

寄居RC 松本 則之さん

皆さん、こんにちは。本日は村田ガバナー、金井ガバナー補佐、日向地区幹事様、名水と歴史の町寄居の寄居ロータリークラブによろこそおいでいただきましてありがとうございます。

それでは幹事報告をさせていただきます。2570地区より新型コロナウイルス新規感染者再拡大についての注意ということで連絡が来ております。皆様方には、例会時でのマスクの着用、消毒は徹底していただいていると思いますが、検温については当クラブには検温器が設置してありませんので、出かける前に必ず検温していただいで、熱がある方は例会への出席を控えてくださいますようお願いいたします。

年会費について、先日納入のお願いをいたしました。改めましてのお願いです。私も、本日お支払いしたのですが、まだの方は早めにお支払いをお願いいたします。

それから、事後の報告になりますが、7月13日に本庄パスポートクラブさんのオープン例会がありました。大変興味のある内容でした。また、こういったことが行なわれる場合、私も精一杯アンテナを張り巡らせまして、情報が入り次第皆さんに発信していきたいと思ひます。そういったことも、この後ガバナーからお話しただけのもの

思いますが、よろしくお願ひいたします。

以上、幹事報告を終了いたします。

### 川本RC幹事 松葉 利男さん

皆さん、こんにちは。川本ロータリークラブの幹事を仰せつかっております松葉と申します。本日、寄居ロータリークラブの皆様には川本ロータリークラブ参加ということで、場を設けていただきまして大変ありがとうございます。感謝申し上げます。村田ガバナー様、金井ガバナー補佐様、日向様、本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

川本ロータリークラブの幹事報告は一点だけでございます。次回の例会は8月2日、移動例会となっております。場所はざくろでございまして、お間違えのないように参加してください。

以上で幹事報告を終了いたします。どうぞよろしくお願ひします。

### 3. 委員会報告

(1) 出席推進委員会 小宮 俊光さん

村田ガバナー、並びに金井さん、皆さんようこそ寄居ロータリークラブへ。松本幹事の気合の入った幹事報告の後に出席報告をさせていただきます。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
7月27日	32	7	26	2	87.50%
7月13日の修正出席率					87.50%

(2) ニコニコボックス委員会 松本 幸男さん

皆さん、こんにちは。ニコニコボックス委員長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。今、司会からありましたように元気よく皆様のお気持ちをお伝えできればと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

飯塚 昇さん 本日は村田ガバナー、金井補佐、日向地区幹事、ようこそ合同例会へ。ご指導よろしくお願ひいたします。また、恒例となりました合同例会ですが、何から何までありがとうございます。寄居の元気を持ち帰りたいと思います。

松葉利男さん 寄居ロータリークラブの皆様、本日はお世話になります。村田ガバナーようこそ寄居ロータリークラブ、川本ロータリークラブへ。よろしくお願ひします。

鈴木一彦さん 村田ガバナーようこそおいでくださりありがとうございます。また、寄居クラブには毎年の訪問にいろいろとお世話になります。

津久井大雄さん 村田ガバナー、日向様、金井ガバナー

補佐、川本クラブの皆様、寄居ロータリーによる。本日はよろしくお願ひいたします。

津久井大雄さん 村田ガバナー、本日はご指導お願ひいたします。

津久井大雄さん 今年もトンビが鷹を産みました。3女が去年に引き続き上智大学文学部史学科の学業優秀賞を受賞しました。

松本則之さん 村田ガバナー様、金井ガバナー補佐様、日向地区幹事様、寄居ロータリークラブへお越しいただきありがとうございます。今後ともご指導よろしくお願ひいたします。

赤坂匠康さん 村田ガバナー様、金井ガバナー補佐様、日向地区幹事様、灼熱の寄居ロータリークラブによる。本日は川本ロータリー共々よろしくご指導お願ひいたします！

佐橋正行さん 歓迎 村田貴紀ガバナー。本日はよろしくお願ひします。

荻野幸一さん 寄居町町長選挙において親戚の者が大変お世話になりました。

大変大きくいただきました

荻野幸一さん 村田貴紀さん、ガバナー公式訪問ご指導よろしくお願ひします。

浅見克一さん 村田ガバナー、早々と寄居クラブへありがとうございます。改めて勉強させていただきます。

山口正彦さん 村田ガバナー、本日はよろしくお願ひいたします。川本クラブの皆様、ご一緒できて嬉しいです。

鈴木光則さん 城南の吉田さん、娘さんのゴルフ優勝おめでとうございます。

柴崎 正さん 村田貴紀ガバナーようこそ。ご指導よろしくお願ひ申し上げます。

柴崎 正さん 前回欠席のため。

清水浩一さん ガバナー村田様、並びに随行者の皆様、ようこそ。ご指導よろしくお願ひいたします。

清水浩一さん トンボ公園だよりを配らせていただきました。ご一読いただけるとありがたいです。

加藤祐司さん ガバナー村田貴紀様、ようこそ寄居ロータリークラブへ。本日はご指導よろしくお願ひいたします。

小宮俊光さん 村田ガバナー並びに金井補佐、日向地区幹事、ようこそ寄居RCへ。村田さん、新しいガバナーの“カタチ”を見せてください。楽しみです。

- 三友俊一さん 村田ガバナー様、本日よりしくお願ひします。
- 荻野真仁さん 村田貴紀ガバナー、本日はよろしくご指導お願ひいたします。併せまして、昨日選ばれました寄居町の新しいリーダーのご活躍を祈念いたします。
- 橋本則彦さん 村田ガバナー様、金井補佐様、日向地区幹事様、本日はよろしくご指導をお願ひします。
- 橋本則彦さん 本日66回目の誕生日となります。
- 下条 誠さん 村田貴紀ガバナー、本日はご指導よろしくお願ひします。
- 吉田正博さん 村田ガバナー様、金井ガバナー補佐様、日向地区幹事様、川本ロータリークラブ様、本日はご指導よろしくお願ひします。
- 吉田正博さん 先週はお休みいただきました。先週、長女がミニトーナメントで初日1アンダー、2日目5アンダーのトータル6アンダーで初優勝いたしました。来月からのプロテストを頑張りたいと思います。
- 多めにいただきました**
- 森田淳一さん 村田ガバナー、金井ガバナー補佐、日向地区幹事、川本ロータリークラブの皆様、ようこそ寄居ロータリークラブへ。本日はよろしくお願ひいたします。
- 吉田昌弘さん 村田ガバナー、金井ガバナー補佐、日向地区幹事、川本ロータリークラブの皆様、ようこそ寄居ロータリークラブへ。本日はよろしくお願ひいたします。
- 小鮎哲夫さん 村田ガバナー、川本ロータリークラブ、ゲストの皆さん、寄居RCへようこそ。本日はよろしくお願ひします。
- 高田 徹さん 村田ガバナー様、金井ガバナー補佐様、川本ロータリークラブの皆様、ようこそ寄居ロータリークラブへ！本日は何卒よろしくお願ひ申し上げます！
- 権田 功さん 村田貴紀ガバナー、本日はありがとうございます。お客様の皆様にはようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願ひいたします。
- 豊田康業さん 村田貴紀ガバナー様をはじめといたしまず皆様、本日はありがとうございます。今日もよろしくお願ひいたします。
- 松本幸男さん ガバナー村田様、ガバナー補佐金井様、地区幹事日向様、ようこそ寄居ロータリークラブへ。本日もご指導のほどよろしくお願ひいたします。

津久井大雄会長

先ほどのニコニコボックスですが、ここ数年ニコニコの発表が非常に楽しいこととなっております。また、松本委員長、次週もよろしくお願ひします。

本日、このあと村田ガバナーによる卓話がございます。村田さんのお母様は寄居町の出身です。寄居町三品（折原）ですね。ということは、村田さんには寄居の血が流れているということになります。ぜひ皆さん、この一年、村田ガバナーを応援していきましょう！よろしくお願ひします。

それでは村田ガバナーよろしくお願ひいたします。

### 「卓 話」

#### 国際ロータリー第2570地区ガバナー 村田 貴紀さん

皆さん、こんにちは。本日は公式訪問例会ということで、このような設営をしていただきましたことを、この場



をお借りしまして感謝を申し上げます。まず、自分は37歳の時にロータリーに入会をいたしました。そして1年後にロータリー財団に行けということで、地区のほうに出されました。とにかくわからないからと

いったのですが、わからなくてもいいから、とにかく全部出ると。とにかく出て3年経てばロータリーがわかるからということで、そのままずっといる形になっています。2016-17年度に会長を仰せつかりまして、2019-20年度にはガバナー補佐をやらせていただきました。そのときに、寄居ロータリークラブ様の新入会員さんの入会式には3回くらい来ましてでしょうか。本当に寄居ロータリークラブ様には来るたびにご指導をいただいております。

今年度、国際ロータリーのテーマは「イマジン ロータリー」ということでありますが、会長のジェニファージョーンズ氏はカナダのオンタリオ州にありますウィンザーローズランドロータリークラブの会員様でございます。職業はメディアストリートの創業者兼社長であり、ウィンザー大学の理事長など様々な職歴をお持ちの方でございます。ジェニファー会長は「過去は想像できません。未来を想像してください」と申しております。自分自身は、今年の国際協議会にて長い研修を受けまして、この国際ロータリーの年次目標達成に向けて、地区スローガンを「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう」といたしました。やはり、一人一人がいかにも明るい未来を想像し、奉仕をすることかと思ひます。

「イマジン ロータリー」は、ジェニファー会長エレクトが今年の1月20日に発表したテーマです。世界のガバナーがズームで参加しまして、そのテーマの発表の時間を心待ちにしていました。その国際協議会の前に、テーマやカラーなどの情報がどこかから漏れることはありませんでした。一つも漏れないで、国際協議会の日に世界同時に発表という形で凄く盛り上がりました。コロナ禍で

参加を断念したバストガバナーもいらっしやいます。参加されたバストガバナーは、行くときダイナミックなスケールは感じることもできるけれども、なかなかズームだと感じることはできないと。皆さん、やはり行きたかったと仰っていました。ジェニファーさんは「私たちには皆、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」と仰っています。ジェニファーさんは、いつも言葉の端々に「想像してください」と仰っています。

テーマロゴについてご説明をいたします。このロゴは、オーストラリア先住民族の現代アート、デザイン、コミュニケーションを専門とするアーティストでグラフィックデザイナーのリキ・サラム氏によってデザインされました。サラム氏は2023年にメルボルンで開催されるロータリー国際大会のロゴも手掛けております。二つのロゴを視覚的な共通言語で結びつけているそうです。国際大会のロゴもカラーは同じですが、ちょっと形が違います。その二種類をうまく結びつけるような形になっております。

毎年度R I会長が出すロゴには、すべて意味がございます。このロゴには、各所に深い意味が込められております。例えば、先住民の文化で「円」は互いにつながっていることを意味しており、その周りの7つの点は「人」を表すと同時に、ロータリーの7つの重点分野を表しています。丸と点を一緒にすると、航路を示す星、つまり私たちの道しるべになります。その下の緑色の太い線は、いわゆる「掘り出し棒」で、力仕事をするときを使うものです。行動を起こす人たちであるロータリー会員にとって、物事を成し遂げるための道具を表しているそうです。

色についても、緑、紫、白の3色は、必ずしもアボリジニの文化とは関係がありません。ジェニファー会長は公式行事で服装を整える際、テーマジャケットは作りませんと初めから仰っていました。テーマジャケットではなく、これらの色（一つでも、三つすべてでも可能）を使うよう2022-23年度ガバナーに強く要請しておりました。地区協の資料にもすべて入れてありますが、これが「多様性、公平さ、インクルージョンを強調していくにあたり、私たち一人一人が着るもので自分を表現しながら、つながりを持てるようにしたかった」とジョーンズ氏は説明します。色の解釈は何通りかあります。例えば、紫は「ポリオ根絶」、緑は新たに加わった重点分野の「環境」、そして白は私たちの中核的使命である「平和」を表しています。「ポリオ根絶」「環境」「平和」これがカラーです。そして、7つの丸が7つの重点分野です。昨今のロータリーは、国際ロータリーとロータリー財団は両輪であるといわれております。両方がそろって初めて前に進んでいくということです。そこに地区補助金があり、グローバル補助金があり、両輪として動いているということが含まれたロゴになっております。

では、イニシアチブの概要をお話しさせていただきます。ジェニファーR I会長は、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてロータリーを思い描いています。「イマジン ロータリー」のテーマを推し進めるため、「多様性、公平さ、インクルージョン (EDI) へのコミットメントの強化」「みんなを温かく受け入れるクラブづくり」「女兒のエンパワメント」、最後に「参加者基盤の拡大」の四つの会長イニシアチブに注力します。では、何をどのようにすればとの疑問が生じます。それは、先ほども3年未満の会員との懇談会でも話に触れたのですが、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。これは大先輩皆さんご存じのロータリーの目的の第1項でございます。やはり、ロータリーは親睦と奉仕であります。日本のロータリーに限らず、昨今のロータリーをクラブにおける親睦活動と混同、誤解して、本来の意味を理解していないかたが大多数のように思います。これも国際ロータリーで申しております。やはり、ロータリーの基盤は親睦 (Fellowship) と奉仕 (Service) にあって、両者を結びつけるのが寛容 (Tolerance) だと創設者ポール・ハリスが語っています。両者は両輪として直進し、最初の動力伝達は親睦からとの言葉も残しております。

親睦は意義あるロータリー活動の原動力であることを認識し、単にクラブに関してのみ限定されるものではなく、広く世界に友情と親交の輪を広げるための全ロータリアン対象のロータリー親睦活動があることを衆知されたく思います。ここで、ポール・ハリスの言葉を一つご紹介させていただきます。まず、親睦はロータリーの雰囲気の中でますます深まる。ロータリーでは形式や気取りを去り、身分や地位に関係なく対等の立場で交わるからである。親睦についてこのように言葉を残しております。

続きまして、みんなを温かく迎え入れるクラブ体験をイマジンする。懇談会のときに、3年未満の会員さんが寄居ロータリークラブさん7名、川本ロータリークラブさん1名いらっしやいました。公式訪問を4クラブくらい回りましたが、凄く増強の数です。このコロナ禍で会員の人数が減るといのが多いです。日本の会員数の状況をお話しさせていただきたいと思っております。これまで、日本のロータリーの最大会員数は1996年の129568人です。最小は2013年の86462人です。それから考えると33%減ということになります。いろいろデータを取りまとめたのですが、2013年から2019年までは毎年150人とか200人とか増えていました。ですが、2019年から減少しています。調べていて驚いたのは2021年の83392人で2301人の減です。その次には1851人の減。2000人規模で減っています。増はなしとして計算していくと、2060年に0人になってしまいます。やはり、このコロナの影響が凄くあると思っております。2019年からマイナス263がいきなり2300ですから。うちの地区の会員数は1560人です。1年で2300人やめていますから、うちの地区全員がいなくな



っています。コロナ禍が絡んでいるのですが、やはりこの減りをカバーするくらいの会員増強をしないとイケません。ですが、会員たちがやみくもに増やすのではなく、やはり一人一人がこのロータリーというものをしっかりと周りに伝えていくことにより、ロータリーに興味がある人で集めていくのが地区として大事なことだと思います。ガバナー会でもそういうお話しをするのですが、ある退会者の言葉で、やはり例会や地区大会、夜間例会などできる限り参加をしたのですが、何をやっているのかわからないから自分は辞めましたという声が日本のアンケートでも多くありました。そういうことかと。やはりきちんとロータリーの楽しさ、メーキャップをしてどんどん外へ出ていき、ロータリーをいろいろな角度から見ていただいて、いいところをクラブに持ってかえていただくというのにも必要かと思っております。昔、元R I理事で斎藤直美さんというかたがいたのですが、斎藤さんの言葉を一つご紹介させていただきます。この出席なくして親睦なし 親睦なくして奉仕なし 奉仕なくして感動なし。ロータリーは奉仕をすることにより感動、やはりそこが大事なのかと思います。親睦して奉仕する、その先に感動があることが凄く大事なのかと。だから、よくロータリーモーメントと聞きますね。自分自身の中のロータリーの物語、モーメントを話しましょう。それは、自分が奉仕をして感動したことを一人一人がクラブで伝えるということが、広い意味での公共イメージ、一般のかたにも伝わる。やはり自分自身のモーメントを話すことが一番の公共イメージだと考えております。

例年はガバナーがクラブ協議会を行なっておりますが、今回は補佐訪問時に寄居さん、川本さんにテーマについて協議をいただきました。ご協力ありがとうございます。ルール上はガバナー補佐がクラブ協議会をやります。その内容をガバナーが聞いて、それに基づいて公式訪問に来る。だから、ガバナー補佐訪問は2週間前になっています。2週間の期間がなければ準備できません。そのような意味もございます。クラブ協議会について、あなたのクラブが取り組んでいきたいことは何ですか？という質問を投げました。寄居さん、川本さんの答えは同じで、やはり会員増強ということでロータリーの永遠のテーマだと思います。あと寄居ロータリーさんで、ロータリーの活動をもっと内外にPRしよう。川本さんも花園エリアを通じて、アプローチをしていったり、他クラブと一緒に何かできたらいいというものがございました。そして、それを受けて、もしそこに障壁があるとしたら何だと思いませんかという設問に対しまして、寄居さんは、昔の活発だっ

た時を知らない会員さんが増えてきた。他クラブとの交流が少ない。もっとメーキャップをした方がいい。川本さんは、意味あることを計画して、地区としても他のクラブにしても皆さんに協力して、一つのロータリークラブとして皆で動いていきましょうということもございました。やはりどんどんメーキャップをして、それをクラブで伝えていくという活動をしていただきたいと思っております。

最後になりますが、想像してください。自分自身のクラブの5年後、10年後、もしくは15年後。クラブ管理は増えていきますか。時代に即した魅力あるクラブになっているでしょうか。そのためにクラブは戦略計画を、そして未来計画を立ててください。地域内にあるほか団体とも繋がり、この奉仕を実践してください。人道的支援活動を実践するために、ロータリーの地区補助金をぜひ活用したり、地域社会さらには世界とのつながりを持ち、ロータリーの目的である「知り合いを広めることにより、奉仕の機会とすること」をぜひとも実践していただきたいと思っております。今年度の目標としまして、寄居ロータリークラブさん、川本ロータリークラブさん共にこのR I年次目標達成のためにぜひ力を貸していただきたいと思っております。一年間、どうぞよろしく願いいたします。

以上を持ちまして公式訪問の卓話とさせていただきます。ありがとうございました。

#### 津久井大雄会長

村田ガバナー、本当にありがとうございました。私が感じたことですが、やはりメーキャップは必要だと思います。皆でいろいろなクラブに行ってみましょう。コロナ禍の現状ですけれども、コロナが落ち着いたところに何人かそろって第4グループでもいいし、いろいろなところに行ってぜひ勉強しましょう。よろしく願いいたします。

点鐘 川本ロータリークラブ会長 飯塚 昇さん

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ

E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2022.7.27

No. 3

会 長 津久井大雄 会報・雑誌委員長 加藤 祐司

幹 事 松本 則之 副委員長 吉田 昌弘

・例会日時 毎週(水) 12:30~13:30

・例会場 ホテルシティプラザ寄居

・住所 寄居町大字桜沢888-1

・TEL 048(581)2468

・FAX 048(581)3530



2022-23 年度 国際ロータリー第 2570 地区 村田貴紀ガバナーを囲んで